



## 2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年7月9日

上場会社名 株式会社島忠 上場取引所 東  
 コード番号 8184 URL <http://www.shimachu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野恭明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 折本和也 TEL 048 (851) 7711  
 四半期報告書提出予定日 2020年7月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年8月期第3四半期の業績 (2019年9月1日～2020年5月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	112,490	2.4	6,839	△2.9	7,270	2.1	4,496	△8.4
2019年8月期第3四半期	109,906	0.3	7,041	△15.4	7,120	△18.8	4,908	△17.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	108.20	—
2019年8月期第3四半期	112.64	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	232,901	179,491	77.1
2019年8月期	237,305	188,698	79.5

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 179,491百万円 2019年8月期 188,698百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年8月期	—	50.00	—		
2020年8月期 (予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年8月期の業績予想 (2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,847	3.0	9,044	0.6	9,616	5.2	6,091	0.7	148.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期3Q	42,609,104株	2019年8月期	47,889,104株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	3,653,496株	2019年8月期	5,381,588株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期3Q	41,560,146株	2019年8月期3Q	43,574,538株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1.（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(追加情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により国内外の経済活動の縮小により景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となっております。

小売業界におきましては、顧客のライフスタイルの多様化による消費行動の変化や、業種業態の垣根を超えた競争の激化により、一段とめまぐるしい変化が続いております。さらにEコマースや個人間のリユース売買など、リアル店舗以外での消費の拡大が加速しており、当社を取り巻く環境は依然として厳しいものとなりました。

このような状況のもと当社は、低迷の続く売上を回復するために、まず、お客様にご来店していただくことが最重要であると考え、各地域ごとに異なるお客様のニーズに対応できるよう、既存店の改装、テナントの導入、フランチャイズ加盟による新業態の導入等を行い来店客数の増加に取り組んでまいりました。

また、2020年4月7日に発令された緊急事態宣言を受け、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため当該地域の家具売場を臨時休業し、施設テナントへの支援等を実施しました。

店舗の状況といたしましては、2020年5月にホームズFUJIMALL吹上店(埼玉県鴻巣市)を開店いたしました。これにより2020年5月末現在の店舗数は60店舗となりました。

これらの結果、営業収益は1,124億9千万円(前年同四半期比2.4%増)、営業利益は68億3千9百万円(前年同四半期比2.9%減)、経常利益は72億7千万円(前年同四半期比2.1%増)、四半期純利益は44億9千6百万円(前年同四半期比8.4%減)となりました。

なお、当社は、住関連用品販売事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産の部は、2,329億1百万円となり、前事業年度末に比べ44億4百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が62億2千3百万円減少し、商品及び製品が13億2千6百万円増加したことによるものです。

負債の部は、534億9百万円となり、前事業年度末に比べ48億2百万円増加しました。これは主に、短期借入金が増加し、流動負債「その他」に含まれる設備関係支払手形が22億4千5百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、1,794億9千1百万円となり、前事業年度末に比べ92億6百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が156億1千6百万円、自己株式が64億2千4百万円減少したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,509	6,285
受取手形及び売掛金	6,346	7,562
有価証券	7,539	7,578
商品及び製品	18,909	20,236
その他	4,732	4,423
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	50,034	46,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	67,656	68,954
土地	95,483	95,483
その他(純額)	6,214	3,002
有形固定資産合計	169,355	167,440
無形固定資産	464	510
投資その他の資産		
その他	17,547	18,961
貸倒引当金	△96	△96
投資その他の資産合計	17,451	18,865
固定資産合計	187,271	186,815
資産合計	237,305	232,901
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,687	22,393
短期借入金	-	6,000
未払法人税等	1,461	811
賞与引当金	800	396
事業構造改革引当金	382	241
その他	9,397	8,120
流動負債合計	33,729	37,962
固定負債		
退職給付引当金	3,415	3,692
資産除去債務	7,277	7,371
その他	4,185	4,383
固定負債合計	14,877	15,446
負債合計	48,607	53,409

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	19,344	19,344
利益剰余金	170,089	154,472
自己株式	△16,643	△10,219
株主資本合計	189,324	180,131
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△625	△639
評価・換算差額等合計	△625	△639
純資産合計	188,698	179,491
負債純資産合計	237,305	232,901

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
売上高	105,208	107,389
売上原価	69,577	71,177
売上総利益	35,631	36,211
営業収入		
不動産賃貸収入	4,698	5,101
営業総利益	40,329	41,313
販売費及び一般管理費	33,288	34,473
営業利益	7,041	6,839
営業外収益		
受取利息	11	6
受取配当金	7	64
受取手数料	102	106
自動販売機手数料	113	112
その他	130	199
営業外収益合計	366	490
営業外費用		
支払利息	-	3
投資事業組合運用損	8	8
支払賃借料	216	23
その他	62	24
営業外費用合計	287	59
経常利益	7,120	7,270
特別利益		
固定資産売却益	60	-
退職給付制度改定益	24	-
その他	0	-
特別利益合計	85	-
特別損失		
固定資産除売却損	7	23
災害による損失	-	45
店舗閉鎖損失	-	98
新型コロナウイルス感染症による損失	-	478
特別損失合計	7	645
税引前四半期純利益	7,198	6,624
法人税等	2,289	2,128
四半期純利益	4,908	4,496

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年10月11日開催の取締役会決議に基づき、2019年10月31日に自己株式5,280,000株の消却を行いました。この結果、利益剰余金及び自己株式が163億2千9百万円減少しました。また、2020年1月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式3,582,400株を取得し、当第3四半期累計期間において自己株式が99億9千9百万円増加しました。これらの結果、当第3四半期会計期間末において利益剰余金が1,544億7千2百万円、自己株式が102億1千9百万円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)

当社は、住関連用品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)

当社は、住関連用品販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社では、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が少なくとも一定期間継続するという仮定に基づき、固定資産の減損損失及び繰延税金資産の回収可能性等に関する会計上の見積りを行っております。

(新型コロナウイルス感染症による損失)

新型コロナウイルス感染症による損失の主な内訳は、臨時休業中の店舗で発生した賃借料や減価償却費等の固定費等を計上しております。